

# 花矢図書館だより

1  
2025

## おすすめ 新着図書

### 一般書

- あなたの怒り取り扱い説明書
- 70歳からの手ぶら暮らし
- かくれ低血糖との付き合い方
- 月2回しかつくりませんストレスゼロのシンプルレシピ
- ちいかわ[7]
- 愛しさに気づかぬうちに (泉ゆたか)
- さいわい住むと人のいう (菟野江名)
- 万両役者の扇 (蟬谷めぐ実)
- 新本所おけら長屋[2] (畠山健二)
- 老人の知恵 (田原総一郎, 養老孟司) 他

### 児童書

- こどもホモ・サピエンス
- トミカ大集合 2025年版
- たい焼き総選挙 (新井けいこ)
- くらくらのブックカフェ (まはら三桃)
- ともだちブルー (宮下恵菜)
- 絵本きょうなにたべる? (松本圭以子)
- 絵本四角い空のむこうへ (羽尻利門)
- 絵本しばらくあかちゃんになりますので (ヨシタケシンスケ)
- 絵本まじよのメルとひかるスープ (たなか鮎子)他

## 今月のスタッフいちおし!

### 一般 『忘れものは絵本の中に』 有馬カオル/著

新宿ゴールデン街にある「絵本 Bar クレヨン」そこは、人生のどこかに大切なものを置き忘れた人たちが集まる場所。父親になることに不安を抱えた青年、支配的な母親との関係に悩む女性、空の巣症候群の母親、若年性認知症の妻を介護する夫。悩みを抱えた大人が、子供の頃に読んだ絵本に導かれるように答えを見つけていく。切ない別れも、伝えられなかった言葉も、そして明日を目指す勇気も、すべてはあの「絵本」の中にある。

### 児童 『おつきさまのりんご』 乾栄里子/作

塔のてっぺんに暮らすふくろうのフーフーは、昼に眠り夜に活動するので、いつもひとりぼっち。そんなフーフーの話し相手はお月さまだけ。お月さまが青白くやせていくと、お月さまが心配になり、塔のてっぺんにリンゴをせせとはこぶフーフー。フーフーのはこんだりんごは、塔のてっぺんから転がって、ある時は一人暮らしのおばあさんのもとへ、またある時は、くたびれたロバのもとへと幸せをもたらしていく。

## お知らせコーナー

### 今月のテーマ展示

#### 大人向け

『笑う門には福来る』

#### 子ども向け

『行事ってな〜に?』

### ～ 百人一首で遊ぼう! ～

1月9日(木) 10:00~12:00

場所/花矢図書館 児童室

花岡なかよしキラキラクラブのみなさんが参加します  
見学は自由です

## 【第172回芥川賞・直木賞候補作】

### 【芥川賞】

- 安藤ホセ 『D'TOPIA』
- 鈴木結生 『ゲートはすべてを言った』
- 竹中優子 『ダンス』
- 永方佑樹 『字滑り』
- 乗代雄介 『二十四五』

### 【直木賞】

- 朝倉かすみ 『よよよむかたる』
- 伊与原新 『藍を継ぐ海』
- 荻堂顕 『飽くなき地景』
- 木下昌輝 『秘色の契阿波宝曆明和の変 顛末記』
- 月村了衛 『虚の伽藍』

選考会は1月15日です